

青年海外協力隊員 吉田真裕美

みなさん、こんにちは。夏休みはどのように過ごされましたか？私の配属先も同じように長期休みでした。しかし、休みになるのは学生だけで、職員や教授の方々はもちろん毎日学校へ来ます。わたしもボランティアですが、毎日学校へ行きました。夏休みということで授業はなく、この期間にクラス外での私の活動に関して進められるいい時間になると考えていました。私のクラス外で行う活動としては、学習支援のヘルプデスクの設置です。どこに配置するのか、そこでは具体的に学生に対してどのようなサポートを行うのか、等。いろいろ考えていかなければならなかったことがありました。しかし、実際にはうまく進まず、活動が低迷していました。なぜなら、授業は自分1人で計画を立ててできるものですが、クラス外での活動に関しては周りの協力が必要になってくるからです。



物事がうまくいかない時に1人で悩んでもいいことはありません。ただ時間だけが過ぎていくだけです。私も1人でどうしようとあたふたしていた時間があり、今考えともったいなかったなと感じています。しかし、それも経験です。経験を経て、学ぶことができます。私はこの経験から1人で悩んでも仕方がない。こういう場合は1人で悩まず、すぐ他人に相談してみるのがいいということを知りました。ということで、時間はかかりましたが、先日、周りに私の状況を説明して、私の活動に関しての会議を行い、やっとやるべきことが明確になってきました。これからは関係者と話をしながら、事を進めていく段階です。新学期も始まり、さらに忙しくなるかと思いますが、頑張っていきたいと思います。

さて、話は変わりますが、マレーシアでは6月18日か

ら7月17日までラマダン（断食）期間でした。ラマダン中は「ラマダンパサール」という市場が開かれます。いろいろなマレーシア料理を買うことができます。ラマダン期間になると写真のようなものが町のいたるところに飾られます。これは「クトゥパ」を模たものです。「クトゥパ」とはマレーシアの伝統料理で、日本でいう「ちまき」です。この食べ物は断食明けのハリラヤというお祝いの日に食べます。この2日間は祝日になります。しかし、この2日間だけ祝うのではなく、1カ月ぐらいはハリラヤモードです。いたるところでオープンハウスが行われます。オープンハウスとは親戚や近所の人、お世話になっている人や仲のいい人を家に呼んで、みんなでごはんを食べることで。私も何回か招待を受けて、友達の家遊びに行きました。毎日、派遣先と家の行き来しかしていなかったのに、こういうイベントがあるととても新鮮で楽しいです。



バゲッジ「タグ」の色、決まる！

バゲッジ（貨物室に預ける大きな荷物）の各クラスの「タグ」（氏名を記入する荷札）の色が決まりました。「タグ」は空港で「バゲッジ」をターンテーブルから受け取る際、クラスごとに荷物を見分けるための大事な目印になります。

1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組
赤色	水色	緑色	青色	橙色	桃色	黄色



修学旅行関係の予定 (2015 年 10 月)

日	SUN	月	MON	火	TUE	水	WED	木	THU	金	FRI	土	SAT
9/27		9/28		9/29	体育祭予 行(1,2 限授業)	9/30		1	体育祭	2	体育祭予備日	3	
4		5		6	キャンパスカ ウンセリング	7	修学旅行前 健康相談(5 限)	8	大学教授によ る模擬講義	9	短縮授業+大 掃除・式場準備	10	90周年 記念式典※
11	進研・駿 台模試(3年)	12	体育の日 記述模試(3年)	13	代休	14	キャンパス カウンセリング	15		16	中間考査① 保護者会(2年)	17	
18		19	中間考査② 保護者会(1年)	20	中間考査③	21	中間考査④ 表彰伝達等	22	学年集会 (しおりを使って)	23	キャンパス カウンセリング	24	
25		26		27	大学体験	28		29	マナー講習 会(7 限)	30	職業人講話 (6 限)	31	進研学力 テスト(1,2年)

※10月10日(土)「創立90周年記念式典」●10:30SHR ●10:35~11:35式典の説明・諸注意・資料配布・説明

●13:30~14:15記念式典 ●14:30~15:20記念講演 ●15:35~16:15アトラクション ●16:15~順次退場



体感 Malaysia 第4回「マレーシア森林研究所 Forest Research Institute Malaysia」

■「FRIM(フリム)」 熱帯雨林の研究施設を含む自然公園。園内では手軽なピクニックやジョギングが楽しめる。また、バードウォッチングやジャングルトレッキングなど、野外レクリエーションも開催しており、家族やカップルで楽しめる。キャノピーウォークを含む約3時間のコースが人気。(『JTB』WEBサイトより引用)

■「キャノピーウォーク」 地上40mの高さに架けられた吊り橋「キャノピーウォーク」は、マレーシアで体験できるスリリングな人気スポット。「キャノピーウォーク」のはじま



りは森林研究のために設置されるようになったもので、現在では国内数ヶ所で旅行者にも体験できるエコツアー・スポットとして公開されています。木から木へと架けられたキャノピーは全長300~500mに及びます。途中のポイントには係員さんが配置され、バランスを保つため一定の間隔をおきながら進むよう指示をしてくれます。前を行く人からの波が伝わるたびにスリリングな気分に見舞われるのですが、大人の肩くらいの高さまでネットがあるので怖がらずに前を向いて進むのみ 周囲の森や頭上に広がる空を眺めると、グリーンとブルーのコントラストが爽快です。空中からジャングルを見渡すなんて滅多にできない体験です。(Malaysia web magazine「m-style」より引用)



服装について 修学旅行期間中の服装について、補足説明をしておきます。

(1)学校教育活動の一環であることをふまえ、**華美でない私服**を基本とする。

靴は各種体験活動に合ったものとする。サンダルやヒールは不可。

(2)マレーシアはイスラム教徒が多いという性質上、男女とも過度に肌を露出する服装は極力避けること。

基本的に**夏の装い**で問題ありませんが、2日目の行程で訪問する「国立モスク」(イスラム寺院)及び「バツァー洞窟」(ヒンドゥー寺院)では、短パン・短いスカートでは入場できません。半袖シャツ(Tシャツ)、長ズボン(足首が隠れる程度)の服装を基本とする。特に女子は「国立モスク」に入場する際、髪全体を隠す**スカーフ**または**バンダナ**等を用意すること。

(3)ホームステイ、ホームビジットに参加する生徒は、床に座る際、足が露出しないスカートかズボンスタイルとする。

(4)2日目以外はあまり神経質になる必要はありませんが、女性については肌の露出にかなり厳しい国であるという点は十分理解してください。

(5)室内やバスの車内は冷房が効いていて冷えている可能性が高いです。**長袖の衣類**も用意しておいた方がいいでしょう。

